

# HoRC-MSA ニュースレター

2024年もよろしくお願ひいたします

## アルファシヌクレインに対する抗体薬の治験を行っています

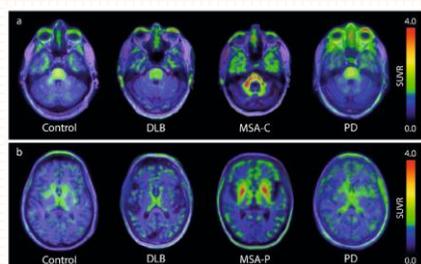
前々回（16号）、前回（17号）でもお伝えしましたが、MSA患者さんで脳内に蓄積するアルファシヌクレインを標的とした抗体薬TAK-341の治験を北海道大学病院脳神経内科も参加し、継続して行っています。神経変性疾患における抗体薬と言えば、最近も新聞を賑わせているアルツハイマー型認知症に対する新薬であるレカネマブの製造販売が承認され、患者さんに広く投与される日が近いかもしれません。レカネマブはアルツハイマー型認知症の原因タンパクであるアミロイドベータを除去し、疾患の進行を遅らせる画期的な新薬です。有効性、副作用、医療経済の問題などではありますが、嚆矢となるレカネマブで得られる経験は、今後のMSAの抗体薬を含む神経変性疾患に対する新薬でも活用されることが期待されます。

MSAの抗体薬の有効性、副作用などは今回の治験を含む、多数例での検討で明らかになっていきます。治験の詳細については、担当医を通じてご確認ください。



## アルファシヌクレインPET検査の有用性が海外から報告されています

アルツハイマー型認知症治療薬のレカネマブは高額な薬剤であり、副作用もあることから、使用前に特に正確な診断が求められ、現在は髄液検査またはアミロイドPET（いずれも2023年11月時点で保険適応外）でのアミロイドベータを示す必要があり、これらのバイオマーカーの存在は、神経疾患の診断だけでなく治療においても重要度が高まっています。MSAでもアルファシヌクレインを画像検査で証明するPETが近年開発され、欧州の研究グループからはMSAの診断に有用であることが報告されました（下図 Smith R, et al. Nat Commun. 2023;14:6750）。アルファシヌクレインが関連する疾患にはパーキンソン病がありますが、論文中のPETに用いる薬剤はパーキンソン病患者よりもMSA患者によく反応し、パーキンソン病との区別にも有用であるようです。現在は研究段階ですが、将来的にMSAの診断や治験での活用も期待されます。



北海道大学でも患者のみなさまにご協力いただき、血液・脳脊髄液を利用したバイオマーカーの開発に取り組んでいます。HoRC-MSAを通じてご回答いただいた臨床情報も活用し、研究を進めますので、今後ともご協力をいただけましたら幸いです。よろしくお願ひいたします。

# HoRC-MSAは10年目の活動に入りました

「北海道における多系統萎縮症の自然史・疫学・レジストリ構築に関する研究」(Hokkaido Rare disease Consortium for MSA: HoRC-MSA) は2014年11月に開始され、今回10年目の活動に入りました。これまで、北海道内の各医療施設を通じて多くのMSA患者さんやご家族のみなさんのご協力をいただいております。この場を借りて改めて感謝を申し上げます。累計260名をこえるMSA患者さんから同意をいただいて、臨床症状などについてのデータの蓄積が進んでいます。その成果は神経関係の学会での発表や英文医学雑誌 (Matsushima, et al. BMJ Open. 2021;11:e045100.) への掲載などで公表しています。



今後もMSAに関わる様々な情報をお知らせするとともに、みなさまからいただいた臨床データ等の解析から、MSA診療に役立つ発信をできるように、活動を続けてまいります。

先日は新たな患者さん登録を促進するために、各医療施設へ資料を配布しました。定期的な状態評価のための調査票等は個別にお送りしますので、引き続きご協力のほど、よろしくお願いいたします。

## 調査へのご回答のお願い

HoRC-MSAへの参加希望の「意向調査」の返信をいただいた方には、研究説明同意文書とスクリーニング調査票をお送りしています。「同意書」の提出のない場合は、参加する方の承諾が得られていないということになりますので、調査研究を進めていくことができません。HoRC-MSAに参加をご希望の方で、もし同意書が未提出でお手元にある方は、返信用封筒に入れて事務局へお送りください。

登録済みの方には、適宜所定の調査票をお送りする予定としています。こちらにもご協力をお願いします。

時々、転居などのためにこちらから発送した書類が届かずに返送されてくる場合があります。住所変更、通院先が変わったとき、お亡くなりになられた時など、何かありましたら、同封の「変更用紙」にてお知らせをよろしくお願い致します。



### HoRC-MSA事務局

〒060-8638 札幌市北区北15条西7丁目

北海道大学大学院医学研究院神経病態学分野  
神経内科学教室 (北海道大学病院神経内科)

TEL 011-706-6028 FAX 011-700-5356

URL <http://neurology.med.hokudai.ac.jp/~neuro-w/horc-msa/>



## 質問・ご意見等募集

HoRC-MSAでは、みなさまのご意見やご質問を募集しています。お寄せいただいた内容は、個人情報に留意しつつ、HoRC-MSAの取り組み・運営の参考にさせていただきます。

〒060-8638

札幌市北区北15条西7丁目

北海道大学大学院医学研究院神経病態学講座  
神経内科学教室 HoRC-MSA事務局

## 編集後記

新年早々、心穏やかではないニュースが続いていますが、このようなときこそ、自分たちの日常の仕事や生活を続けていくことが心の平静を保つためにも大切だと思います。

また、冬期間は活動量が少なくなって春になる頃には筋力が低下してしまう場合もあります。可能な範囲でリハビリテーションを継続するなどして、日常生活動作の低下を防ぐようにしていきましょう。